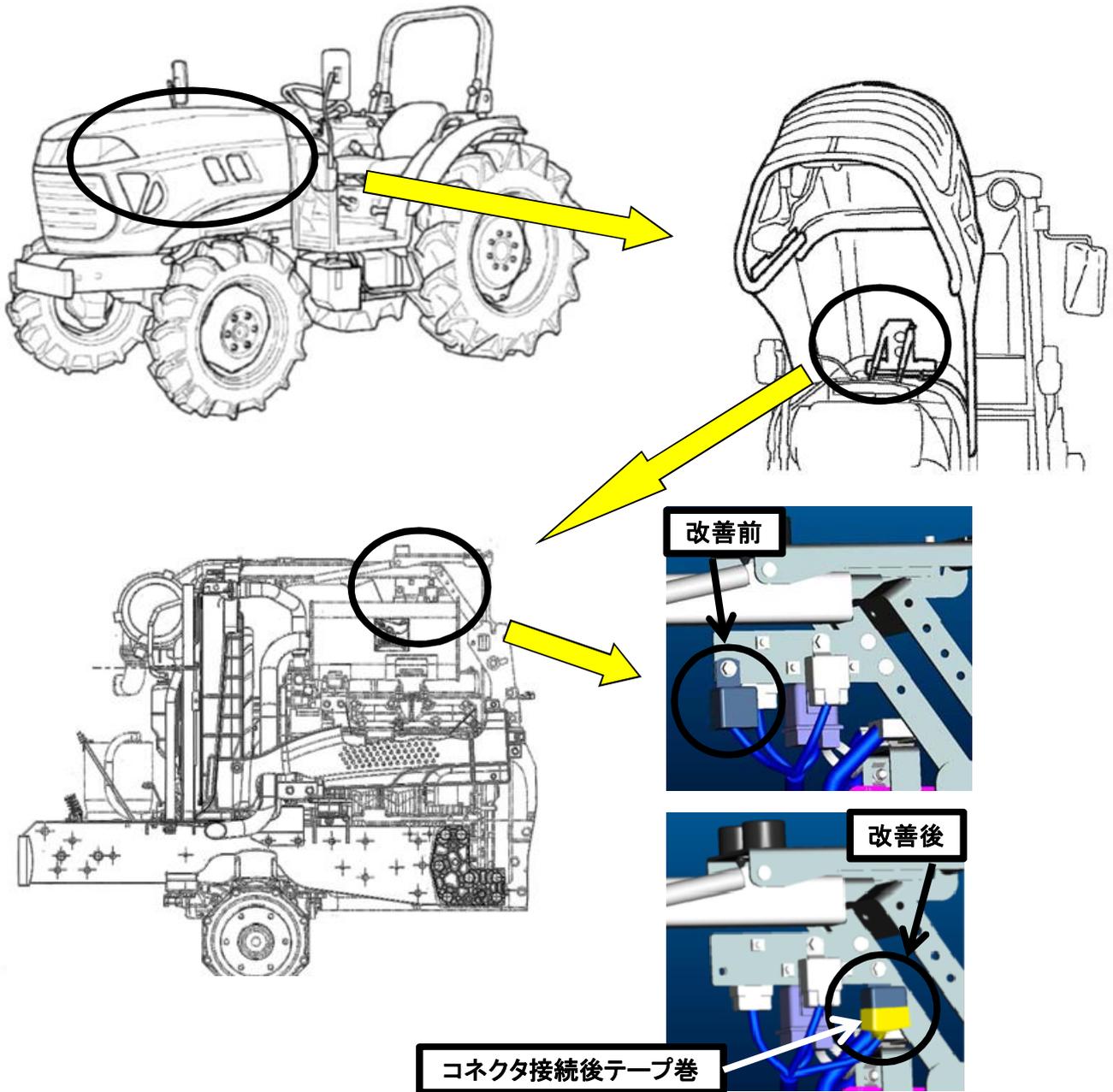


改善箇所説明図



不具合発生箇所

エンジン始動装置のリレーの設置位置が、エンジン冷却風の風速が速い位置であるため、砂地等粉塵の多い環境で作業する場合に巻き上げられた砂がリレー内部に侵入することがある。そのままの状態で使用を続けると電気接点部分に、けい素の酸化皮膜が生成され通電しなくなりエンジンの始動ができなくなるおそれがある。

改善内容

全車両、リレーとハーネスの接合部に砂成分の侵入を防止するため、テープ巻きを実施し、風速の低い位置に取付位置を変更する。

は交換部品を示す。

識別

リレー取付位置にて識別する。